



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月10日

上場会社名 株式会社 F U J I 上場取引所 東 名
 コード番号 6134 URL <https://www.fuji.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 五十棲 文二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員コーポレート本部本部長 (氏名) 加納 淳一 TEL 0566-81-2111
 定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨)

1. 2024年3月期の連結業績 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	127,059	△17.1	13,421	△50.5	15,010	△48.3	10,438	△49.0
2023年3月期	153,326	3.5	27,108	△4.8	29,016	△3.1	20,454	△3.5

(注) 包括利益 2024年3月期 20,194百万円 (△14.1%) 2023年3月期 23,502百万円 (13.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	110.59	—	4.6	5.9	10.6
2023年3月期	212.05	—	9.4	11.7	17.7

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	250,937	228,278	90.9	2,463.67
2023年3月期	254,167	225,104	88.5	2,332.15

(参考) 自己資本 2024年3月期 228,163百万円 2023年3月期 224,988百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	30,187	△12,366	△17,148	62,466
2023年3月期	12,994	△5,779	△7,951	59,982

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00	7,717	37.7	3.6
2024年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00	7,473	72.3	3.3
2025年3月期 (予想)	—	40.00	—	40.00	80.00		67.4	

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	60,000	△4.1	4,100	△38.2	4,400	△43.7	3,500	△33.2	37.79
通期	133,000	4.7	13,500	0.6	14,200	△5.4	11,000	5.4	118.78

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2024年3月期	97,823,748株	2023年3月期	97,823,748株
2024年3月期	5,212,668株	2023年3月期	1,351,477株
2024年3月期	94,387,039株	2023年3月期	96,459,567株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	91,959	△21.8	8,408	△61.6	10,127	△62.3	7,250	△64.0
2023年3月期	117,553	1.7	21,884	△8.1	26,841	△12.7	20,142	△12.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	76.81	—
2023年3月期	208.82	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2024年3月期	195,366		182,334		93.3		1,968.82	
2023年3月期	207,330		188,019		90.7		1,948.95	

(参考) 自己資本 2024年3月期 182,334百万円 2023年3月期 188,019百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料につきましては、2024年5月10日に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
(1) 役員の異動	15
(2) 受注及び販売の状況	15
(3) 顧客との契約から生じる収益を分解した情報	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費やインバウンド需要の回復により景気が押し上げられ、企業の設備投資は世界的な財需要の低迷を背景に一部に弱い動きが見られるもののソフトウェア投資を中心に増加しました。世界経済は、北米では個人消費が底堅く推移した一方で、欧州および中国では内外需要に弱さが見られ、財輸出の低迷に伴い世界的に製造業の設備投資は伸び悩みました。

このような環境のなかで、当グループは「人々の心豊かな暮らしのために」をパーパスに掲げ、ロボティクスと自動化技術を礎に、製造・介護・物流などの分野において、驚きと感動を与える商品・サービスをお届けすることで社会に新しい価値を創造し、人々の笑顔があふれるサステナブルで心豊かな社会の実現を目指しています。主力事業であるロボットソリューション事業では、あらゆる製品のデジタル化により拡大が期待される電子部品実装機市場におけるマーケットリーダーとしての地位を確立すべく、新製品である「NXTR」「AIMEXR」によって多品種少量から超大量生産までお客様の幅広いご要望への対応、FSF (FUJII Smart Factory) ソリューションの進化によって生産フロア完全無人化を見据えた自動化・自律化への対応をそれぞれ進めてまいりました。さらに、グローバルに展開されているFUJIIグループのネットワークをデジタル活用にて営業・サービスの両面から強化し、お客様とのより強い「つながり」の確立にも取り組んでまいりました。また、マシンツール事業では、EV化の急激な進展をビジネスチャンスと捉え、ロボットシステムによる自動化を強みにターンキーシステムの提案力強化や短納期提案に努めてまいりました。さらに、主力機種「CS」「TN」シリーズの拡販を進めつつ、EV用モーター部品加工に強みがある「ANW」シリーズのバージョンアップ機も販売を開始いたしました。そのほか、全社を挙げて、カーボンニュートラル実現に向けて環境に配慮した省エネ設計、ものづくりの効率化を推進してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は127,059百万円となり、前連結会計年度と比べて26,266百万円(17.1%)減少しました。営業利益は13,421百万円と、前連結会計年度に比べて13,686百万円(50.5%)減少し、経常利益は15,010百万円と、前連結会計年度に比べて14,006百万円(48.3%)減少しました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は前連結会計年度と比べて10,016百万円(49.0%)減少し、10,438百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

ロボットソリューション

中国における通信関連にて一時的な設備投資があったものの、全般的には引き続き世界的なエレクトロニクス需要の低迷により設備投資が軟調に推移しました。この結果、売上高は114,596百万円となり、前連結会計年度と比べて25,282百万円(18.1%)減少し、営業利益は18,321百万円となり、前連結会計年度と比べて13,077百万円(41.7%)減少しました。

マシンツール

自動車市場における一部需要回復基調により、売上高は10,455百万円となり、前連結会計年度と比べて193百万円(1.9%)増加しましたが、営業損益は786百万円の損失(前期:営業損失644百万円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は161,436百万円となり、前連結会計年度末と比べ15,314百万円減少しました。これは主に、受取手形及び売掛金が9,882百万円、棚卸資産が4,728百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定資産は89,501百万円となり、前連結会計年度末から12,085百万円増加しました。これは主に、株価上昇などにより投資有価証券が6,075百万円、岡崎工場一部建屋の建替などにより建設仮勘定が2,487百万円それぞれ増加したことによるものです。

この結果、資産合計は、250,937百万円となり、前連結会計年度末と比べ3,229百万円減少しました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は18,406百万円となり、前連結会計年度末と比べ9,162百万円減少しました。これは主に、未払法人税等が3,236百万円、支払手形及び買掛金が2,973百万円減少したことによるものであります。固定負債は4,252百万円となり、前連結会計年度末から2,759百万円増加しました。これは主に繰延税金負債が2,653百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、22,659百万円となり、前連結会計年度末と比べ6,403百万円減少しました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は228,278百万円となり、前連結会計年度末から3,174百万円増加しました。これは主に、為替市場における円安の進行により為替換算調整勘定が4,449百万円、株価上昇などによりその他有価証券評価差額金が4,086百万円、親会社株主に帰属する当期純利益などにより利益剰余金が2,810百万円それぞれ増加した一方、自己株式の取得などにより9,403百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は90.9%（前連結会計年度末は88.5%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から2,484百万円増加し62,466百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは30,187百万円の収入（前期：12,994百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益15,018百万円や売上債権の増減額11,765百万円などによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、12,366百万円の支出（前期：5,779百万円の支出）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出14,642百万円などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、17,148百万円の支出（前期：7,951百万円の支出）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出9,427百万円や配当金の支払額7,629百万円などによるものであります。

なお、キャッシュ・フロー指標のトレンドは次のとおりであります。

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	84.4	86.5	85.8	88.5	90.9
時価ベースの自己資本比率(%)	75.9	121.7	88.1	84.8	98.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	7,146.5	7,885.7	3,856.6	2,026.0	1,016.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、引き続き不透明な世界情勢の中、当社主力製品である電子部品実装ロボットを手掛けるロボットソリューション事業におきましては予断を許さない状況にあるものの、スマートフォンを中心とした通信・半導体市場の回復や、自動運転・IoT化による車載関連の継続的な設備投資なども見込まれ、引き続き積極的な営業活動を推し進めてまいります。

一方、マシンツール事業では体制を刷新し、かつ当社の強みであるターンキーソリューションビジネスに注力することで収益構造の改善を図ってまいります。

次期の連結業績予想につきましては、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
第2四半期連結累計期間	60,000	4,100	4,400	3,500
通期	133,000	13,500	14,200	11,000

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益配分に関する基本方針といたしましては、将来の事業展開に伴う資金需要に配慮しつつ、株主の皆様への継続的な利益還元を経営の最重要政策のひとつとして位置づけ、配当性向50%を基本とするよう努めてまいります。

内部留保金は、次世代製品の開発や生産体制の構築等、さらなる成長・拡大のための積極的な投資に役立てるとともに、事業体質の改善・強化に充当する所存であります。

当期の期末配当金につきましては、利益配分に関する基本方針を踏まえ、1株につき40円にいたしたいと存じます。これにより、中間配当金40円を含めました当期の年間配当金は、1株につき80円を予定しております。

次期の配当金につきましては、次期の業績見通しおよび上記基本方針を考慮し、中間配当金、期末配当金を各々1株につき40円とし、年間では80円とさせていただく予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、将来の国際会計基準（IFRS）の適用につきましては、我が国における制度適用の状況を踏まえながら検討を進めていく考えであります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	59,784	61,812
受取手形及び売掛金	42,089	32,207
有価証券	4,338	2,835
商品及び製品	16,084	12,779
仕掛品	27,124	28,933
原材料及び貯蔵品	18,638	15,404
その他	8,797	7,601
貸倒引当金	△106	△139
流動資産合計	176,750	161,436
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	34,801	37,112
減価償却累計額及び減損損失累計額	△20,286	△20,905
建物及び構築物 (純額)	14,515	16,207
機械装置及び運搬具	22,415	24,705
減価償却累計額及び減損損失累計額	△16,805	△17,970
機械装置及び運搬具 (純額)	5,609	6,735
工具、器具及び備品	11,089	11,714
減価償却累計額及び減損損失累計額	△9,833	△10,407
工具、器具及び備品 (純額)	1,256	1,306
土地	5,692	5,763
建設仮勘定	1,197	3,685
有形固定資産合計	28,271	33,697
無形固定資産		
のれん	10,570	9,417
ソフトウェア	9,160	10,088
その他	4,539	4,077
無形固定資産合計	24,269	23,584
投資その他の資産		
投資有価証券	19,848	25,923
繰延税金資産	1,738	1,029
退職給付に係る資産	2,500	4,504
その他	787	761
投資その他の資産合計	24,875	32,219
固定資産合計	77,416	89,501
資産合計	254,167	250,937

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,084	6,110
未払法人税等	3,825	589
製品保証引当金	1,016	632
その他	13,643	11,074
流動負債合計	27,569	18,406
固定負債		
繰延税金負債	970	3,623
退職給付に係る負債	348	374
その他	174	254
固定負債合計	1,493	4,252
負債合計	29,062	22,659
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金	7,099	7,109
利益剰余金	198,521	201,332
自己株式	△1,625	△11,029
株主資本合計	209,873	203,291
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,672	11,759
繰延ヘッジ損益	1	△1
為替換算調整勘定	7,585	12,035
退職給付に係る調整累計額	△145	1,079
その他の包括利益累計額合計	15,114	24,871
非支配株主持分	116	114
純資産合計	225,104	228,278
負債純資産合計	254,167	250,937

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	153,326	127,059
売上原価	92,673	80,823
売上総利益	60,652	46,236
販売費及び一般管理費	33,544	32,814
営業利益	27,108	13,421
営業外収益		
受取利息	196	431
受取配当金	569	493
受取賃貸料	37	71
為替差益	982	460
雑収入	243	193
営業外収益合計	2,030	1,650
営業外費用		
支払利息	6	29
支払手数料	60	14
寄付金	26	15
雑支出	28	2
営業外費用合計	122	62
経常利益	29,016	15,010
特別利益		
固定資産処分益	19	14
投資有価証券売却益	679	366
補助金収入	163	—
特別利益合計	862	380
特別損失		
固定資産処分損	262	335
減損損失	243	36
その他	50	1
特別損失合計	556	373
税金等調整前当期純利益	29,322	15,018
法人税、住民税及び事業税	8,740	3,460
法人税等調整額	135	1,127
法人税等合計	8,875	4,588
当期純利益	20,446	10,429
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△7	△8
親会社株主に帰属する当期純利益	20,454	10,438

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	20,446	10,429
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	510	4,086
繰延ヘッジ損益	△54	△2
為替換算調整勘定	2,825	4,457
退職給付に係る調整額	△226	1,224
その他の包括利益合計	3,055	9,765
包括利益	23,502	20,194
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	23,503	20,195
非支配株主に係る包括利益	△1	△1

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,878	7,077	185,301	△1,657	196,600
当期変動額					
剰余金の配当			△7,234		△7,234
親会社株主に帰属する当期純利益			20,454		20,454
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		21		32	54
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	21	13,220	31	13,273
当期末残高	5,878	7,099	198,521	△1,625	209,873

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	7,162	55	4,766	80	12,065	117	208,782
当期変動額							
剰余金の配当							△7,234
親会社株主に帰属する当期純利益							20,454
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							54
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	510	△54	2,819	△226	3,048	△1	3,047
当期変動額合計	510	△54	2,819	△226	3,048	△1	16,321
当期末残高	7,672	1	7,585	△145	15,114	116	225,104

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,878	7,099	198,521	△1,625	209,873
当期変動額					
剰余金の配当			△7,627		△7,627
親会社株主に帰属する当期純利益			10,438		10,438
自己株式の取得				△9,427	△9,427
自己株式の処分		10		24	34
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	－	10	2,810	△9,403	△6,582
当期末残高	5,878	7,109	201,332	△11,029	203,291

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	7,672	1	7,585	△145	15,114	116	225,104
当期変動額							
剰余金の配当							△7,627
親会社株主に帰属する当期純利益							10,438
自己株式の取得							△9,427
自己株式の処分							34
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4,086	△2	4,449	1,224	9,757	△1	9,756
当期変動額合計	4,086	△2	4,449	1,224	9,757	△1	3,174
当期末残高	11,759	△1	12,035	1,079	24,871	114	228,278

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	29,322	15,018
減価償却費	8,605	8,433
減損損失	243	36
のれん償却額	1,175	1,197
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	196	△398
退職給付に係る資産負債の増減額	△449	△218
受取利息及び受取配当金	△765	△924
支払利息	6	29
固定資産処分損益 (△は益)	242	321
投資有価証券売却損益 (△は益)	△679	△366
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,124	11,765
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△9,034	6,672
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,381	△4,429
その他	815	△371
小計	23,172	36,763
利息及び配当金の受取額	660	926
利息の支払額	△6	△29
法人税等の支払額	△10,831	△7,472
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,994	30,187
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△3,100	—
有価証券の償還による収入	8,680	4,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△10,792	△14,642
有形及び無形固定資産の売却による収入	28	14
投資有価証券の取得による支出	△2,231	△2,165
投資有価証券の売却による収入	2,079	446
定期預金の預入による支出	△127	△132
定期預金の払戻による収入	78	122
長期前払費用の取得による支出	△361	△73
その他	△32	63
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,779	△12,366
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△7,230	△7,629
新規連結子会社の旧株主に対する配当金の支払額	△658	—
自己株式の取得による支出	△1	△9,427
自己株式の売却による収入	19	—
その他	△80	△92
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,951	△17,148
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,179	1,812
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	444	2,484
現金及び現金同等物の期首残高	59,538	59,982
現金及び現金同等物の期末残高	59,982	62,466

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結キャッシュ・フロー計算書)

前連結会計年度において、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「自己株式の取得による支出」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた△81百万円は、「自己株式の取得による支出」△1百万円、「その他」△80百万円として組み替えております。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当グループの報告セグメントは、当グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当グループは、当社に製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当グループは事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、ロボットソリューション事業及びマシンツール事業の2つを報告セグメントとしております。

ロボットソリューション事業は、主に電子部品実装ロボットを生産しております。マシンツール事業は、主に工作機械を生産しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は連結財務諸表作成のための会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	139,879	10,261	150,141	3,185	153,326
セグメント間の内部売上高 又は振替高	26	—	26	155	182
計	139,905	10,261	150,167	3,341	153,509
セグメント利益又は損失(△)	31,399	△644	30,754	△38	30,715
セグメント資産	162,853	19,409	182,262	2,888	185,150
その他の項目					
減価償却費	7,852	494	8,346	117	8,463
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	9,228	623	9,851	236	10,088

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	114,596	10,455	125,052	2,007	127,059
セグメント間の内部売上高 又は振替高	23	—	23	143	166
計	114,620	10,455	125,076	2,150	127,226
セグメント利益又は損失(△)	18,321	△786	17,535	△102	17,432
セグメント資産	159,900	19,254	179,155	2,945	182,101
その他の項目					
減価償却費	7,639	525	8,165	117	8,282
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	13,271	658	13,929	82	14,011

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	30,754	17,535
「その他」の区分の利益又は損失(△)	△38	△102
セグメント間取引消去	9	9
全社費用(注)	△3,617	△4,020
連結財務諸表の営業利益	27,108	13,421

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

（単位：百万円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	182,262	179,155
「その他」の区分の資産	2,888	2,945
セグメント間取引消去	△18	△16
全社資産(注)	69,034	68,853
連結財務諸表の資産合計	254,167	250,937

(注) 全社資産は、報告セグメントに帰属しない余資運用資金（現金預金）、長期投資資金（投資有価証券）、技術研究及び管理部門に係る資産等であります。

（単位：百万円）

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結会 計年度	当連結会 計年度	前連結会 計年度	当連結会 計年度	前連結会 計年度	当連結会 計年度	前連結会 計年度	当連結会 計年度
減価償却費	8,346	8,165	117	117	142	150	8,605	8,433
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	9,851	13,929	236	82	153	280	10,242	14,291

(注) 調整額は技術研究及び管理部門に係るものであります。

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	2,332.15円	2,463.67円
1株当たり当期純利益	212.05円	110.59円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	20,454	10,438
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益(百万円)	20,454	10,438
期中平均株式数(株)	96,459,567	94,387,039

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の異動

役員の異動に関しましては、本日公表の「役員の異動に関するお知らせ」をご覧ください。

(2) 受注及び販売の状況

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	127,708	89.7	139,879	91.2	45,127	85.7
マシンツール	11,796	8.3	10,261	6.7	7,179	13.6
報告セグメント	139,505	98.0	150,141	97.9	52,307	99.3
その他	2,923	2.0	3,185	2.1	387	0.7
合計	142,429	100.0	153,326	100.0	52,695	100.0

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	104,005	89.5	114,596	90.2	34,536	82.5
マシンツール	10,294	8.9	10,455	8.2	7,018	16.8
報告セグメント	114,300	98.4	125,052	98.4	41,554	99.3
その他	1,909	1.6	2,007	1.6	290	0.7
合計	116,209	100.0	127,059	100.0	41,845	100.0

(3) 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

セグメントの名称	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
ロボットソリューション	8,152	44,658	38,854	18,610	9,529	16,937	3,136	139,879
マシンツール	4,065	911	631	3,109	1,189	352	2	10,261
報告セグメント計	12,217	45,570	39,485	21,720	10,718	17,289	3,139	150,141
その他	3,167	12	5	—	—	—	—	3,185
合計	15,384	45,583	39,491	21,720	10,718	17,289	3,139	153,326
構成比(%)	10.0	29.7	25.8	14.2	7.0	11.3	2.0	100.0

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

セグメントの名称	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
ロボットソリューション	9,459	35,684	27,808	14,311	4,212	20,671	2,449	114,596
マシンツール	3,715	1,467	717	2,684	946	717	206	10,455
報告セグメント計	13,174	37,151	28,525	16,996	5,159	21,388	2,655	125,052
その他	1,998	8	0	—	—	—	—	2,007
合計	15,173	37,160	28,526	16,996	5,159	21,388	2,655	127,059
構成比(%)	11.9	29.2	22.5	13.4	4.1	16.8	2.1	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。